

9:30 活動スタート



みんな揃って朝の会!!  
今日の予定を確認します。

10:30 個別療育



一人ひとりに合わせたお勉強の時間です。  
型はめや紐通しなどの自立課題を行います。

発達支援って?

障がいのある方に対して、一人ひとりの発達状況や障がい特性に応じて、将来の自立と社会参加を目指して支援することです。  
障がいのある方は、その方の発達状況や障害特性に合わせたかかわりをするすることで、できることを増やしたり、隠れている力を引き出すことができます。  
今回は足羽学園での未就学児の発達支援についてご紹介していきます。

13:30 午後の活動



曜日によって違う活動を設定しています。  
サーキットや小麦粉ねんどなどの感覚遊び、  
工作などいろいろな活動を行っています。

12:00 お昼ごはん



待ちに待ったごはん。  
ひとりひとり食事形態が違います。  
いっぱい食べて午後もがんばるぞー!!

発達支援のこれから

発達支援に取り組み始めた当初はじつと座っていることもできず、支援の必要性を切実に感じた職員でしたが、支援をしていくうちに座って朝の会ができた、お返事ができたりとたくさんの方の成長を感じています。その中で利用者の方一人ひとりの得意なこと、苦手なことを見つけ、その子に合った支援を目指して支援を行っています。

次年度は、就学する3名ですが、学校での学びを深めるためにも、就学に向けた土台作りが大切であると考え、集中力や社会性、体力等個々の力を伸ばせるよう、残りの期間も「できた喜びを分かち合いながら発達支援に取り組んでいきたい」と思います。

